



入学式



4月8日(水)は中学校5校で、4月9日(木)は小学校12校で、令和2年度の入学式がそれぞれ行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入学式は招待者を縮小し、時間短縮をしておこなわれました。

中学校は5校合わせて374名のみなさんが、小学校は12校合わせて286名のみなさんが、希望を胸に新たな学校生活への第一歩を踏み出しました。(写真は日向小学校)

山武市教職員等(園・学校)合同着任式 ～ようこそ 山武市へ～

4月2日に実施予定だった合同着任式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。また、当日ガイダンスで説明を予定していた、市の小中学校の特色である英語教育推進事業、ダンス教育推進事業、学校支援推進事業、学校ICT推進事業については、パワーポイントで作成した資料を各学校で視聴しました。

【誓いの言葉】

当日、転入職員を代表して挨拶予定であった、松尾中学校の^{おのぎよしかず}小野崎義一校長の誓いの言葉の一部を掲載いたします。



松尾中学校
小野崎 義一 校長

本市の教育理念は「学びの感動と他人を思いやる心を育み未来をたくましく切り拓く自立した人づくり」とあります。この崇高な理念を受け止め、未来を切り拓く子どもたちの育成のため、すべては子どもたちのためにと決意を新たにしており、持てる力を注ぎ、誠心誠意取り組んで参る所存です。

山武市の教育の発展のために尽力することをお誓い申し上げ、転入者を代表してのあいさつとさせていただきます。



山武市教育委員会
ホームページ
QRコード

千葉県教育委員会教育奨励賞顕彰

教職員の部から、教育実践に努め、学校教育の発展に尽力されたことが認められ、前大富小学校の高橋敦子教諭が表彰されました。

なお、表彰式が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、大富小学校で表彰状の授与が行われました。



教育委員の再任

4月11日付けで木島弘喜氏が、教育委員会委員に再任されました。

任期は令和6年4月10日までです。



スポーツ推進委員の委嘱

4月1日から新たに、門谷 要氏（鳴浜地区）、秋庭和久氏（大平地区）、松塚仁美氏（蓮沼地区）、花澤弘樹氏（松尾地区）の4名をスポーツ推進委員に委嘱し、市のスポーツ推進委員は27名となりました。市のスポーツ推進のため、市と地域をつなぐ重要な役割が期待されます。

令和元年度 山武市教育委員会表彰

大角勝子氏は、9年間山武市女性の会会長として社会教育の振興に寄与されました。

ひなたっこ広場は日向小学校で10年間、きらきら広場は山武西小学校で5年間、4年生から6年生までの児童を対象に放課後の居場所をつくり、様々な体験の場を提供することにより教育環境の充実に寄与されました。

山武市卓球協会は、さんぶの森中央体育館に卓球台2台を寄贈するなど、教育環境の充実に寄与されました。

これらの功績に対し感謝状が贈呈されました。



（左から、元女性の会会長 大角 勝子氏、ひなたっこ広場コーディネーター 山崎 喜世子氏、きらきら広場コーディネーター 高橋 照美氏、山武市卓球協会会長 吉田 壮一氏）

新型コロナウイルス感染症への対応

市教育委員会では2月27日の政府による小中学校・高校の臨時休校の要請を受け、臨時校長会議を開催し、新型コロナウイルス感染症への対応について検討、確認をまいりました。

臨時休校については、政府の要請に基づき、千葉県立学校（高等学校）と同様に3月2日から3月24日まで実施しました。また、臨時休校と同時に、世話をする保護者等のいない小学校低学年児童等に対して、全小学校で受け入れを開始し、小学校12校で1日あたり約100人の児童が感染に配慮しながら自習等を行いました。

卒業式については、小学校は当初の予定通り18日、中学校は延期して19日に実施しました。卒業式までの大事な思い出作りの時間に自宅待機を強いられ、卒業生は辛い思いをしたことと思います。卒業生、保護者、学校職員のための卒業式となりましたが、市内すべての小中学校で実施することができました。

修了式については、実施できなかったため、学校ごとに分散登校を行い、3月23日、24日の2日間で通知表の配付や、学校に置いてある荷物を持ち帰りをしました。



（大平小学校卒業式）



（成東中学校入学式）

4月からの学校生活については、入学式については、予定通り実施したものの、新入生、保護者、学校職員のみで実施しました。始業式については、市内で新型コロナウイルス感染症感染者が発生した影響もあり実施せず、4月14日から16日までに分散登校を行い、教科書や課題の配付を行いました。

退職者辞令交付

令和元年度退職者への辞令交付は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市教育委員会での開催となりました。

本年度は19名の先生方が退職され、嘉瀬教育長から辞令が渡されました。

長年にわたり市の教育に尽力していただき、ありがとうございました。



代表して感謝状を贈呈される
前成東中学校 井上 博文 校長

異動者対象研修

市教育委員会では、新任の教頭、教務主任および養護教諭ならびに市外異動者を対象に、校務支援システムの異動者対象研修を実施し、市のICTシステムをスムーズに活用できるようにしています。

今年度は4月2日に教頭、養護教諭、3日に教務主任がそれぞれ研修を受講しました。



伝統文化の継承

2月9日、山武市農村環境改善センター(松尾ふれあい館)において、山武市郷土芸能振興大会が開催されました。

この振興大会は、失われつつある郷土芸能の保存と伝承および普及活動の一環で開催され、各地域の文化継承に努めている保存団体10団体等が参加し、神楽や獅子舞、お囃子、和太鼓など日ごろの活動の成果を披露しました。



ことひらかぐら
(琴平神楽保存会「鯛釣の舞」)

第50回山武郡市民駅伝競走大会結果

2月11日、蓮沼地区を会場に、第50回山武郡市民駅伝競走大会が行われ、山武郡市3市3町7チームが熱戦を繰り広げました。

市からは2チームが出場し、結果は山武市Aチームが総合2位、山武市Bチームが総合6位でした。



区間賞受賞者一覧

区間	氏名	区間記録
5区(小学男子) 1400m	青江 陸斗さん	0:04:24
7区(中学男子) 2800m	五木田 剣心さん	0:08:35
9区(一般) 3400m	北田 章人さん	0:10:59
11区(小学男子) 1400m	秋葉 つかささん	0:04:32



ラグビー教室を行いました！

2月26日、大平小学校において、ラグビートップリーグに所属するクボタスピアーズのコーチ陣によるラグビー教室が開催されました。元選手であるコーチから直接指導を受けることで、スポーツに対する関心を高めるよい機会となりました。

参加した4年生は、真剣に教室に取り組み、講師との距離感を感じないとても良い雰囲気の中、ゲームを通してチームプレーの大切さを学びました。



蓮沼中学校・松尾中学校の学校統合について

2月6日の教育委員会第2回定例会において、松尾中学校を統合中学校の位置とし、令和4年4月に統合中学校を開校とする、蓮沼中学校と松尾中学校の学校統合実施計画が可決・成案化されました。

今後、統合準備委員会を設置し、校名や校歌、通学路、交流事業など、統合する際に調整が必要な具体的な項目について、検討をしていきます。

新日向小学校開校に向けて

令和3年4月の統合校開校に向けて、日向小学校・山武西小学校統合準備委員会を設置し、統合校を円滑に開校するために保護者、学校職員、地域の代表者などで協議をしています。

2月27日に統合準備委員会第3回全体会議が開かれました。全体会議では統合準備委員会内に設けられた、3つの専門部会から報告がありました。

また議題として統合校のジャージについて話し合われ、新日向小学校ではジャージの指定、推奨をしないことが決定しました。

統合準備委員会では今後、校歌や校章、通学方法等について協議していきます。



「おはなしのへや」が「おはなしの森」に変身します！

成東図書館では、のぎくプラザ改修工事におはなしのへやの壁紙改装を行いました。

これを記念して、この部屋を「おはなしの森」としてリニューアルします。成東図書館にご来館の際はぜひご覧ください。

なお、「おはなしの森」の「おはなしの木」に手形を押すイベントを計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となっております。日程等が決まりましたらお知らせいたします。



(山武市出身のおもしろアーティスト パルサミコヤスさんによって描かれた壁画)



成東図書館の
キャラクターが

誕生しました！

いち五郎

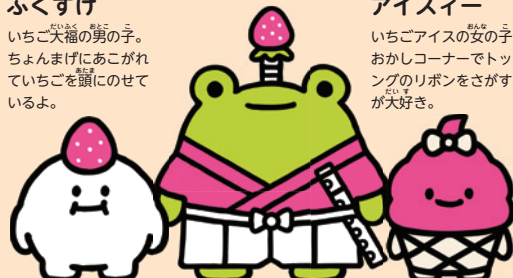
いちごのいっぱいな成東城に住む、かえるのおとのさま。休みの日に成東図書館に来てはりっぱなおとのさまになるために、お友達と本を読んだり、成東のことを勉強したりしています。いちごのちゃんまげをととのえ、銀の笛をさし、今日も修行中です。

ふくすけ

いちご大福の男の子。ちゃんまげにあこがれていちごを頭にのせているよ。

アイスィー

いちごアイスの女の子。おかしコーナーでトッピングのリボンをさがすのが大好き。



ニュージーランド少年海外派遣事業中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度の山武市少年海外派遣事業は中止となりました。

なお、来年度は実施予定ですのでぜひご参加ください。

昨年度の研修生報告 「パ克蘭ガ中学校について」

わたなべ ちか 渡邊 千花さん（当時、東邦大学附属東邦中学校3年）

パ克蘭ガ中学校はニュージーランド北部のオークランドの南東郊外に位置する国際色豊かな学校です。3日間実際に授業を受ける中でニュージーランドと日本の学校生活を比べ、大きな違いを感じたことを2つあげたいと思います。

1つ目は生徒たちがパソコンにとっても慣れ親しんでいることです。授業中、頻繁にパソコンが使われていて日本ではなかなか見られない光景だと感じました。日本でもスマートフォンはかなり普及してきていますが、プログラミングやソフトを使って自ら何かを作り出すというのは今の段階では難しいです。つまり、既存のものを活用するだけでなく、新たなシステム、作品を創造していくにはパソコンは必要不可欠なのです。私たちも将来を見据えたスキルを身につけていく必要があると感じました。

そして、もう1つは生徒たちが自らの民族文化に自信を持っていて、大切に受け継いでいるということです。特にマオリカルチャーやミクロネシアカルチャーの授業を受ける生徒たちの楽しみながらも真剣そうな様子を見て実感し、まるでニュージーランド国家の縮図のようだと感じました。もちろん日本とは様々な点で違っていて、単純に見習うということではできませんが、日本でももっと文化を発信できたら良いと思います。

この2つの点のようにパ克蘭ガ中学校では日本では得られない貴重な気づき、学びを得ることができました。この経験を糧としこれからの学校生活を送っていきたいと思います。

(一部抜粋・編集しています。)



(授業の様子)



(マオリカルチャーの授業の様子)

さんぶの森文化ホール耐震改修および空調設備改修工事が完了しました！

令和元年6月から実施していた耐震改修および空調設備改修工事が完了しました。



さんぶの森弓道場が新しくなりました！

施設の老朽化に伴い改築工事を行ってきた、さんぶの森弓道場が完成しました。

開放的な空間を確保し、5人立ちの射場を備え、公式戦も可能な施設となりました。

問い合わせ先 さんぶの森公園管理事務所

☎0475(80)9100



(弓道場外観)



(的場)